

【全数】
令和5年（5月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

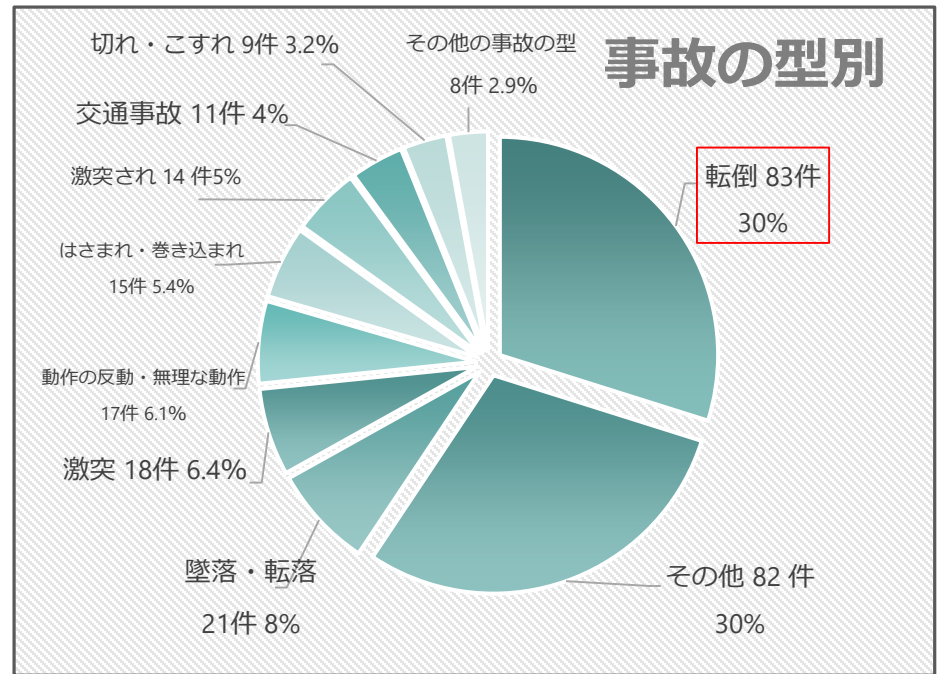
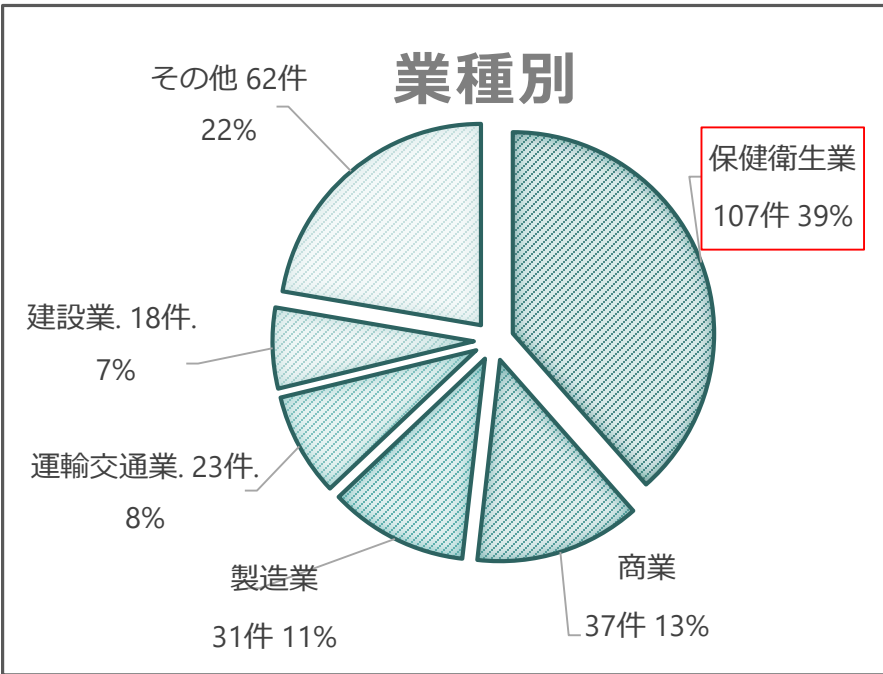
業種	業種	当年累計 (今月分)	前年同期	対前年同期		月別発生状況													
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	食料品																		
	水産食料品																		
	上記以外の食料品	4 (1)	18 (4)	10 (2)	8	80.0%	4 (1)	4 (1)	5 (1)	1	4 (1)								
	繊維・衣服その他繊維製品			2	-2														
	木材・木製品、家具・装備品	1	1	4	-3	-75.0%				1									
	パルプ・紙、印刷・製本			2	-2														
	化学工業																		
	窯業土石		1		1					1									
	鉄鋼業、非鉄金属			1	-1														
	金属製品	1	2	2			1				1								
	一般機械器具		1 (1)		1		1 (1)												
	電気機械器具		1 (1)		1					1 (1)									
	輸送用機械製造	1 (1)	3 (2)		3		1 (1)	1			1 (1)								
	電気・ガス																		
その他の製造		4 (3)	3 (1)	1	33.3%	2 (2)	1 (1)		1										
小計		7 (2)	31 (11)	24 (3)	7	29.2%	9 (5)	6 (2)	5 (1)	5 (1)	6 (2)								
鉱業				2 (1)	-2														
建設業	土木工事		4	5 (1)	-1	-20.0%	1		2	1									
	建築工事																		
	鉄骨・鉄筋家屋	1	3	5 (1)	-2	-40.0%	1		1		1								
	木造家屋	1	5 (1)	3 (1)	2	66.7%	1		3 (1)	1									
	その他の建築工事		4 (1)	10 (1)	-6	-60.0%	1 (1)	2	1										
その他の建設		2	① 5	-3	-60.0%	1		1											
小計		2	18 (2)	① 28 (4)	-10	-35.7%	5 (1)	2	8 (1)	2	1								
運輸交通業																			
道路貨物運送業	1	18 (5)	24 (11)	-6	-25.0%	4 (2)	4 (1)	7 (2)	2	1									
その他の運輸交通業		5 (4)	12 (10)	-7	-58.3%	4 (3)	1 (1)												
貨物取扱		2 (2)	2 (1)			2 (2)													
農林業	農業		2	1	1	100.0%	1	1											
	林業		4	3	1	33.3%	1	2	1										
畜産水産業	畜産業		5 (2)	2 (1)	3	150.0%	1 (1)	3	1 (1)										
	水産業																		
商業	小売業	3 (3)	28 (17)	25 (15)	3	12.0%	12 (7)	11 (7)	1	2 (1)	2 (2)								
	その他の商業	2 (1)	9 (2)	8 (6)	1	12.5%	2	4 (1)		1	2 (1)								
通信業		4 (3)	3 (2)	1	33.3%	1	2 (2)	1 (1)											
保健衛生業	社会福祉施設	6 (3)	47 (9)	17 (4)	30	176.5%	23 (4)	14 (3)	4 (1)	3	3 (1)								
	その他の保健衛生業	2	57 (9)	6 (4)	51	850.0%	40 (3)	13 (6)	3		1								
接客娯楽業	旅館業	1	5	11 (8)	-6	-54.5%		1	1	2	1								
	飲食店		7 (2)	5 (1)	2	40.0%	1 (1)		1 (1)	5									
	その他の接客娯楽業		1 (1)	2 (1)	-1	-50.0%			1 (1)										
その他	ビルメンテナンス業		10 (6)	11 (8)	-1	-9.1%	6 (4)	1	1 (1)	2 (1)									
	その他(上記以外の全ての業種)	3 (2)	25 (8)	18 (6)	7	38.9%	3 (2)	15 (4)	5	1 (1)	1 (1)								
合計		37 (11)	278 (83)	① 204 (86)	74	36.3%	115 (35)	80 (27)	40 (10)	25 (4)	18 (7)								

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。
新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を含む。

○内は死亡者数（内数）である。
()内は転倒災害被災者数（内数）である。

※ 冬季特有災害 278件中52件（前年比－19件）
【内訳 転倒：45件、墜落・転落1件、交通事故4件、無理な動作2件】

全産業労働災害発生状況グラフ（全数）



	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	巻き 込ま れ等	切れ こす れ	高温、 低温の 物との 接触	交通 事故	無理 な動 作等	そ の 他	合 計
動力 機械						2	6	6		1			15
物上げ装置 運搬機械	7	2	2			1	4			10			26
その他の装置 等	8	10	7	3		5	3	3					39
仮設物、 建築物 等	5	70	9		1		1						86
物質 材料	1				1	1	1						4
荷													
環境等		1		1		5			2				9
その他											17	82	99
合 計	21	83	18	4	2	14	15	9	2	11	17	82	278

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	合 計
3年 未満	5	16	15	16	17	16	2	87
3～9 年		3	14	9	24	18	2	70
10～19 年			8	17	22	15	7	69
20～29 年				12	9	9	1	31
30年 以上					8	9	4	21
合 計	5	19	37	54	80	67	16	278

【新型コロナウイルス感染症を除く】

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

令和5年（5月末現在）

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況													
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	食料品																		
	水産食料品																		
	上記以外の食料品	4 (1)	17 (4)	10 (2)	7	70.0%	4 (1)	4 (1)	4 (1)	1	4 (1)								
	繊維・衣服その他繊維製品			2	-2														
	木材・木製品、家具・装備品	1	1	4	-3	-75.0%				1									
	パルプ・紙、印刷・製本			2	-2														
	化学工業																		
	窯業土石		1		1					1									
	鉄鋼業、非鉄金属			1	-1														
	金属製品	1	2	2			1				1								
	一般機械器具		1 (1)		1		1 (1)												
	電気機械器具		1 (1)		1					1 (1)									
	輸送用機械製造	1 (1)	3 (2)		3		1 (1)	1			1 (1)								
	電気・ガス																		
その他の製造		4 (3)	3 (1)	1	33.3%	2 (2)	1 (1)		1										
小計	7 (2)	30 (11)	24 (3)	6	25.0%	9 (5)	6 (2)	4 (1)	5 (1)	6 (2)									
鉱業			2 (1)	-2															
建設業	土木工事		4	5 (1)	-1	-20.0%	1		2	1									
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	1	3	5 (1)	-2	-40.0%	1		1		1							
		木造家屋	1	5 (1)	3 (1)	2	66.7%	1		3 (1)	1								
		その他の建築工事		4 (1)	10 (1)	-6	-60.0%	1 (1)	2	1									
	その他の建設		2	① 5	-3	-60.0%	1		1										
小計	2	18 (2)	① 28 (4)	-10	-35.7%	5 (1)	2	8 (1)	2	1									
運輸交通業	1	18 (5)	24 (11)	-6	-25.0%	4 (2)	4 (1)	7 (2)	2	1									
その他の運輸交通業		5 (4)	12 (10)	-7	-58.3%	4 (3)	1 (1)												
貨物取扱		2 (2)	2 (1)			2 (2)													
農林業	農業		2	1	1	100.0%	1	1											
	林業		4	3	1	33.3%	1	2	1										
畜産水産業	畜産業		5 (2)	2 (1)	3	150.0%	1 (1)	3	1 (1)										
	水産業																		
商業	小売業	3 (3)	28 (17)	25 (15)	3	12.0%	12 (7)	11 (7)	1	2 (1)	2 (2)								
	その他の商業	2 (1)	9 (2)	8 (6)	1	12.5%	2	4 (1)		1	2 (1)								
通信業		4 (3)	3 (2)	1	33.3%	1	2 (2)	1 (1)											
保健衛生業	社会福祉施設	6 (3)	22 (9)	16 (4)	6	37.5%	7 (4)	5 (3)	4 (1)	3	3 (1)								
	その他の保健衛生業	1	12 (9)	6 (4)	6	100.0%	4 (3)	7 (6)			1								
接客娯楽業	旅館業	1	5	11 (8)	-6	-54.5%		1	1	2	1								
	飲食店		7 (2)	5 (1)	2	40.0%	1 (1)		1 (1)	5									
	その他の接客娯楽業		1 (1)	2 (1)	-1	-50.0%			1 (1)										
その他	ビルメンテナンス業		9 (6)	11 (8)	-2	-18.2%	5 (4)	1	1 (1)	2 (1)									
	その他(上記以外の全ての業種)	3 (2)	18 (8)	18 (6)			3 (2)	8 (4)	5	1 (1)	1 (1)								
合計	36 (11)	199 (83)	① 203 (86)	-4	-2.0%	62 (35)	58 (27)	36 (10)	25 (4)	18 (7)									

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上統計である。

○内は死亡者数(内数)である。

「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。

()内は転倒災害被災者数(内数)である。

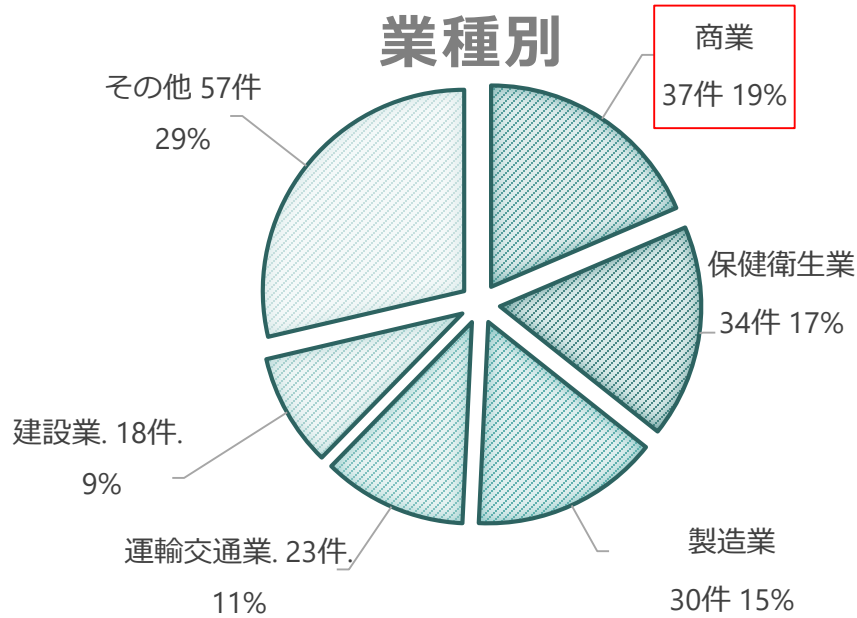
この統計は、新型コロナウイルス感染症に係る労働災害は除いたものである。

※ 冬季特有災害 199件中52件(前年比-19件)

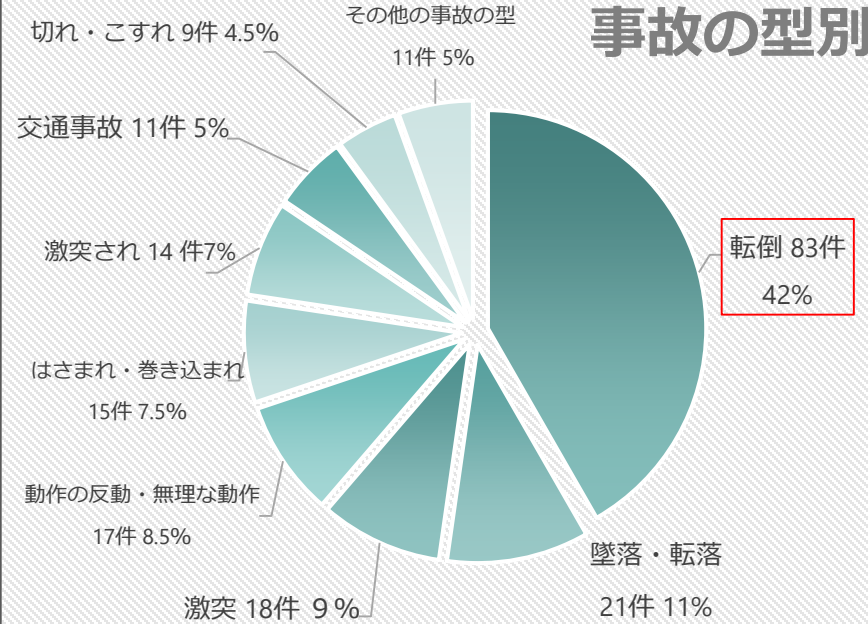
【内訳 転倒：45件、墜落・転落1件、交通事故4件、無理な動作2件】

全産業労働災害発生状況グラフ（コロナ除く）

業種別



事故の型別



	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	巻き 込ま れ等	切れ こす れ	高温、 低温の 物との 接触	交通 事故	無理 な動 作等	その 他	合計
動力 機械						2	6	6		1			15
物上げ装置 運搬機械	7	2	2			1	4			10			26
その他の装置 等	8	10	7	3		5	3	3					39
仮設物、 建築物 等	5	70	9		1		1						86
物質 材料	1				1	1	1						4
荷													
環境等		1		1		5			2				9
その他											17	3	20
合計	21	83	18	4	2	14	15	9	2	11	17	82	199

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	合計
3年 未満	5	10	9	10	15	13	2	64
3～9 年		2	7	5	17	18	2	51
10～19 年			1	7	16	14	7	45
20～29 年				6	6	7	1	20
30年 以上					7	8	4	19
合計	5	12	17	28	61	60	16	199

【転倒災害】

令和5年（5月末現在）

労働災害発生状況

盛岡労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況													
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	食料品																		
	水産食料品																		
	上記以外の食料品	(1)	4 (4)	2 (2)	2	100.0%	1 (1)	1 (1)	1 (1)		1 (1)								
	繊維・衣服その他繊維製品																		
	木材・木製品、家具・装備品																		
	パルプ・紙、印刷・製本																		
	化学工業																		
	窯業土石																		
	鉄鋼業、非鉄金属																		
	金属製品																		
	一般機械器具		1 (1)		1		1 (1)												
	電気機械器具		1 (1)		1					1 (1)									
	輸送用機械製造	(1)	2 (2)		2		1 (1)				1 (1)								
	電気・ガス																		
その他の製造		3 (3)	1 (1)	2	200.0%	2 (2)	1 (1)												
小計	(2)	11 (11)	3 (3)	8	266.7%	5 (5)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	2 (2)									
鉱業			1 (1)	-1															
建設業	土木工事			1 (1)	-1														
	建築工事			1 (1)	-1														
	鉄骨・鉄筋家屋			1 (1)	-1														
	木造家屋		1 (1)	1 (1)				1 (1)											
	その他の建築工事		1 (1)	1 (1)			1 (1)												
その他の建設																			
小計		2 (2)	4 (4)	-2	-50.0%	1 (1)		1 (1)											
運輸交通業																			
道路貨物運送業		5 (5)	11 (11)	-6	-54.5%	2 (2)	1 (1)	2 (2)											
その他の運輸交通業		4 (4)	10 (10)	-6	-60.0%	3 (3)	1 (1)												
貨物取扱		2 (2)	1 (1)	1	100.0%	2 (2)													
農林業	農業																		
	林業																		
畜産水産業	畜産業		2 (2)	1 (1)	1	100.0%	1 (1)		1 (1)										
	水産業																		
商業	小売業	(3)	17 (17)	15 (15)	2	13.3%	7 (7)	7 (7)		1 (1)	2 (2)								
	その他の商業	(1)	2 (2)	6 (6)	-4	-66.7%		1 (1)			1 (1)								
通信業		3 (3)	2 (2)	1	50.0%		2 (2)	1 (1)											
保健衛生業	社会福祉施設	(3)	9 (9)	4 (4)	5	125.0%	4 (4)	3 (3)	1 (1)		1 (1)								
	その他の保健衛生業		9 (9)	4 (4)	5	125.0%	3 (3)	6 (6)											
接客娯楽業	旅館業			8 (8)	-8														
	飲食店		2 (2)	1 (1)	1	100.0%	1 (1)		1 (1)										
	その他の接客娯楽業		1 (1)	1 (1)					1 (1)										
その他	ビルメンテナンス業		6 (6)	8 (8)	-2	-25.0%	4 (4)		1 (1)	1 (1)									
	その他(上記以外の全ての業種)	(2)	8 (8)	6 (6)	2	33.3%	2 (2)	4 (4)		1 (1)	1 (1)								
合計	(11)	83 (83)	86 (86)	-3	-3.5%	35 (35)	27 ###	10 (10)	4 (4)	7 (7)									

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。

○内は死亡者数（内数）である。

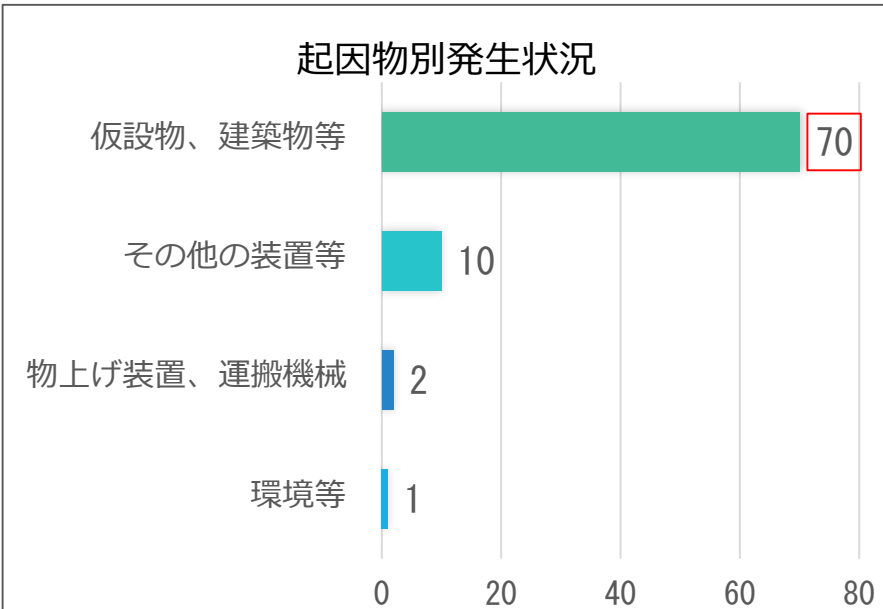
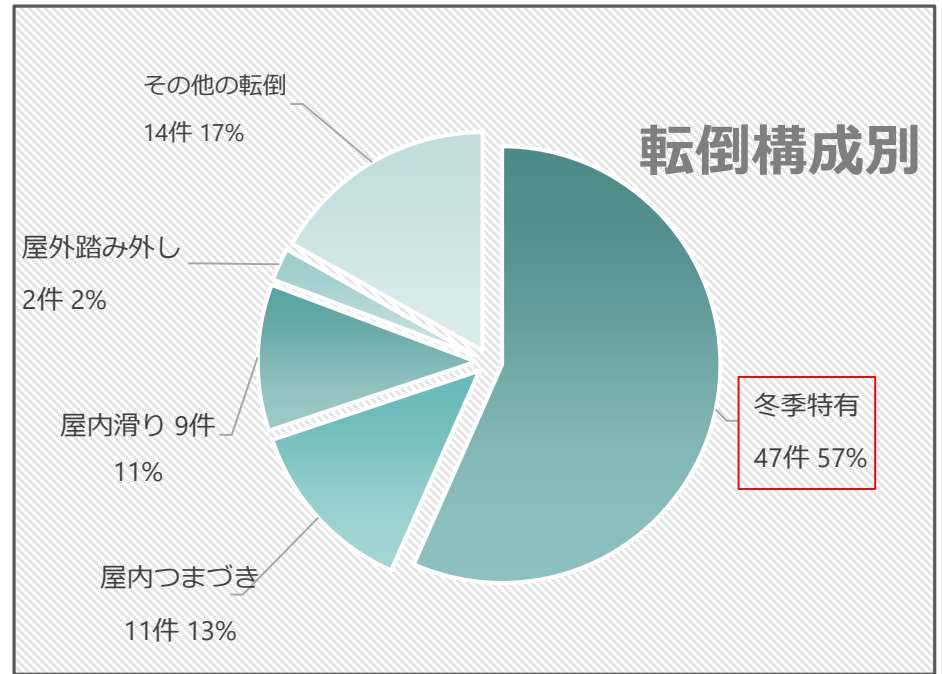
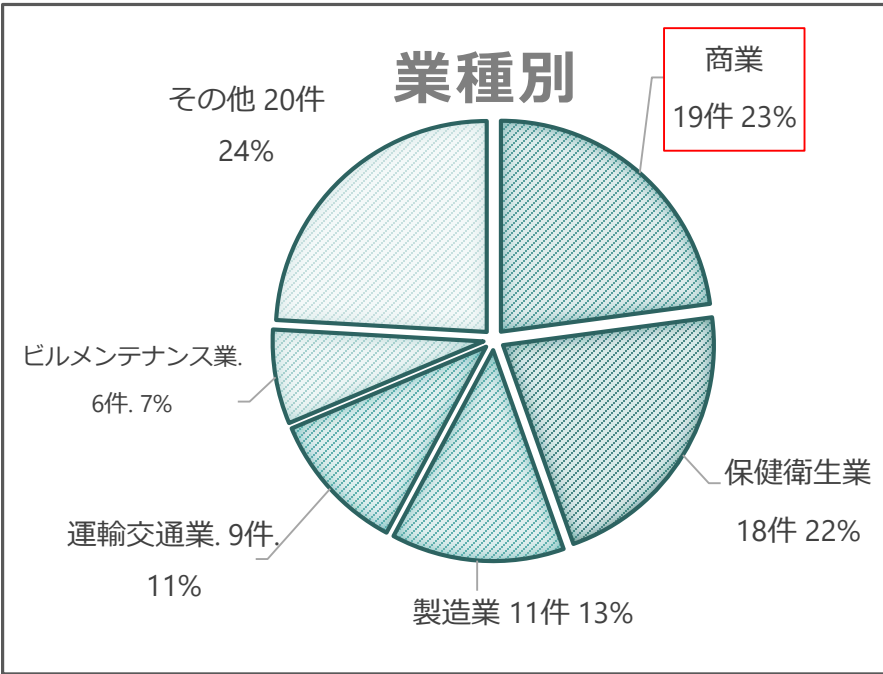
「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

()内は転倒災害被災者数（内数）である。

転倒災害を防止しましょう！ 全産業199件中 83件 41.7%

※ 冬季特有転倒災害 83件中 45件（前年比-17件）

全産業労働災害発生状況グラフ（転倒）



	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満	1	2	1	2	5	11	2	24
3～9年			2		6	7	2	17
10～19年			1	2	7	7	6	23
20～29年				1	3	5	1	10
30年以上					3	6		9
合計	1	2	4	5	24	36	11	83